

広報

## おびひろ

Public Information OBIHIRO

令和8年  
(2026年)1  
月号  
No. 1220

## 新春対談

とかち帯広空港の変遷とこれから

北海道エアポート株式会社  
代表取締役社長

山崎雅生氏

帯広市長  
米沢則寿



## 新春対談

とかち帯広空港の変遷とこれから

十勝・帯広の空の玄関口であるとかち帯広空港が民営化して6年。北海道エアポート株式会社の山崎社長に、空港民営化への思いと十勝・帯広の魅力などについて、米沢市長がお話を伺いました。

担当課 広報広聴課

### 北海道7空港の民営化への歩み

**市長** とかち帯広空港は、令和元年に空港施設とターミナルビルの運営を北海道エアポート株式会社（以下、HAP）に委託しました。本日は、当時、国土交通省航空局の空港経営改革推進室長として空港民営化を担当され、昨年6月にHAPの社長に就任された山崎さんをお迎えし、空港民営化への思いのほか、十勝・帯広が持つ魅力や可能性などについて、お話を伺いたいと思います。

私が初めてお会いしたのは、山崎さんがイタリアでの大使館勤務から帰って来られたあたりでしたね。

**山崎** そうです。平成27年8月に帰国して、9月に空港経営改革推進室長になってからは、仙台や高松、福岡の空港民営化を担当していました。その流れで、11月に「国管理の道内4空港（新千歳・函館・稚内・釧路）を民営化する」と発表したのですが、できれば地方管理の3空港（帯広・旭川・女満別）も一緒に進めたいという思いがあり、すぐに帯広に駆け付けたのを覚えています。

**市長** 懐かしいですね。当時のことはよく覚えています。空港民営化の話が次々に進んでいたので、帯広もなんとか道内の空港民営化に加わりたいと思っていたんです。そんな時に山崎さんが登場されて、非常に心強かったです。でも、初めてお会いした時は確かに、髪が長く、ピンストライプのスーツにピンクのネクタイ姿で。本当に国の人なの？と思いました（笑）。

**山崎** 皆さん、昔の印象がおありなのか、今でも、髪は伸ばした方が良いんじゃないかという声もいただいたりしますね（笑）。

**市長** とても印象的な出会いでした。あの頃は、北海道全体で空港民営化の機運が高まっていた、7空港が一つになるという大きな構想が、一気に加速し始めた時期だったように思います。特に、今回のような複数の空港を対象とした事例は、全国的にも類を見なかったと思いますが、そこにはどのような狙いがあったのでしょうか。

**山崎** そうですね。国が考案したコンセプトの中では「路線の分散」が挙げられると思います。新千歳空港へ就航したい路線は多いのですが、一つの空港で受け入れられる発着枠には限りがあり、人気がある時間帯は、就航を断念することもあります。そのため、7空港を一体で運営し、新千歳空港で対応しきれない路線需要を、他の6空港に分散させることで、北海道全体でバランス良く路線を配置することができ、国内外からのさらなる路線誘致や、北海道全域の観光振興につなげられます。分かりやすく例えるならば、千歳に降りて、帯広から飛び立つというような、周遊観光ができるイメージを目指しています。

**市長** そう考えると、7空港一体での運営というのは、スケールメリット<sup>※1</sup>を生かすことができ、空港としての交渉力が強まることがあります。例えば、国に対して、我々が帯広市としてではなく、十勝の代表として交渉に当たるような状況と似ているのかなと感じました。そういう意味でも、今回、民営化の仲間に入れていただいたことは、本当に感慨深いものがあります。

**山崎** いえいえ。市長をはじめ地域の皆さん、「一緒にやるんだ」という強い思いが、国を動かしたと言っても過言ではありませんよ。皆さんの熱意があったからこそ、今回の7空港民営化が実現できたと思っています。

### コロナ禍で見えた「観光の本質」

**市長** 7空港の民営化から間もなく、新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）が世界的に流行しました。その時期、山崎さんは、北海道庁に出向されていましたね。

**山崎** 道庁では観光行政を担当していました。まだコロナが広がる前に、フィンエアー（フィンランドの代表的な航空会社）との路線交渉のため、フィンランドに行ったりしていました。当時は、道内の旅行会社の皆さん、「フィンエアーに乗ってヨーロッパに行こう」といったツアー商品を精力的に販売してくれていて、「こんなに旅行客が来てくれるなら」ということで、フィンエアーの通年運航が決まったんです。でも、帰国した時には、既にコロナが日本国内でも始まりつつあり、あっという間に状況が一変しました。

**市長** そうでしたね。緊急事態宣言も出て、観光業は一気に止まってしまいました。

**山崎** ええ。その後、私は「どうみん割」や「GoToトラベル」にも携わっていたのですが、世の中の風潮として「なぜ観光にばかり税金を入れるのか」といった批判もありました。それでも、観光が止まり、地域経済も止まってしまった当時の状況を振り返ると、観光に税金を投入したのは、単に旅行業者を支援することではなく、地域経済にお金の流れを取り戻すことが本当の目的だったことを理解していただけたと思います。

**市長** 本当にそうでしたね。観光が止まることで、人の動きもお金の流れも止まる。あの経験を通じて、観光が地域全体の需要を生み、農業や飲食業などへの波及効果が大きい産業であることを、多くの人が改めて実感し、「観光の本質」を再確認したのだろうと思います。

### 社長就任への思い

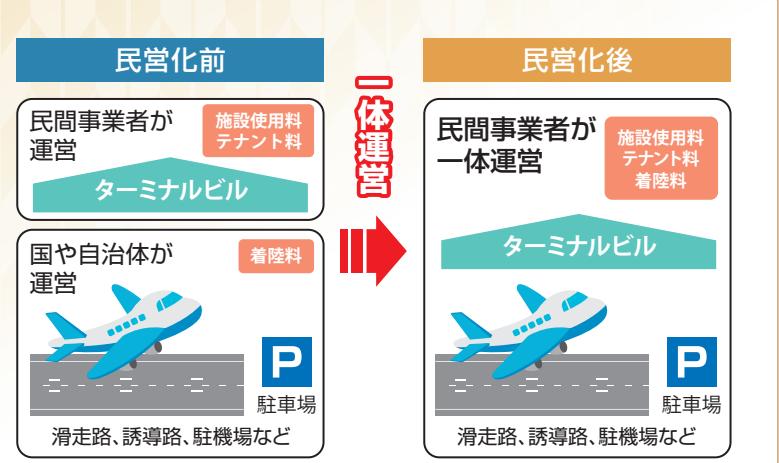
**市長** その後、山崎さんはHAPの社長に就任されました。お話を伺うと、決して簡単な決断ではなかったようですね。

**山崎** このお話をいただいたときは、本当に迷いました。民営化後の会社の経営陣には、現役の役人のままで出向できないため、退職しなければなりませんでした。それに、コロナの影響でHAPの経営状況が非常に厳しいことも十分承知していましたから。

**市長** それでも引き受けられた。

### とかち帯広空港の歩み

昭和39年	南町地区に開港
昭和56年	ジェット機運航へ対応するため現在地（泉町西9線中）に移転
平成13年	「とかち帯広空港」愛称決定
平成23年	AIRDO就航
平成29年	国際線ターミナル増設
令和元年	7空港の運営を目的にHAP設立
令和3年	HAPによるとかち帯広空港運営開始
令和7年	エアロ K航空国際定期便就航、駐車場リニューアルおよび有料での供用開始



※1 スケールメリット：規模が大きくなることで得られる経済的利点。

※2 エアポートセールス：航空路線の充実や空港利用者の利便性向上を目的とした営業活動。

**山崎** はい。以前、「民営化すればこんなに良くなります」と各地で説明してきた立場としては、今の状況を見過すわけにはいきませんでした。自分の言葉に責任を持って、7空港一体運営の姿を実現しなければという思いが強かったです。それで覚悟を決めました。

**市長** なるほど。空港民営化に尽力され、海外での経験も含めて豊富なキャリアをお持ちの山崎さんには、地元経済界や観光業界などから就任を待ち望む声が多かったと思います。そして、北海道の空路の核となるHAPを率いていく職責はとても大きいのだろうと拜察しますが、これから山崎さんの手腕に、各方面から大きな期待が寄せられていることだと思います。

**山崎** とてもありがたい話です。就任にあたって、私は三つの目標を掲げました。それは、「路線を呼び込む」「魅力ある空港をつくる」「地域とともに発展する」というものです。空港は地域の玄関であり、顔でもあります。特に、路線誘致については、地域経済や基幹産業、観光にとって生命線だと思っていますので、地域経済をつなぐという我々の重要な使命を、一丁目一番地としてやっていきたいと思っています。

## 空港と地域の両輪で進める路線誘致

**市長** 路線誘致というお話をありました。以前、釧路や網走と連携して、海外にエアポートセールス<sup>※2</sup>に行ったことがあるのですが、その時に気付かされたのは、観光地としての魅力を伝えるだけではなく、最終的には航空会社との間で、着陸料などの運航条件を詰める必要があるということでした。自治体だけでは空港運営や路線誘致はできないんだと、痛感させられた記憶があります。

**山崎** 今まで仰っていただいたことが、民営化した最大の目的だと私は考えています。自治体や地域の経済界、観光業界の皆さんと、デスティネーション（旅の目的地）としての魅力を伝えていただき、就航の条件交渉を我々HAPが引き受ける。民営化によって、ようやくこの両輪をそろえることができ、エアポートセールスは新しいステージに入ったと確信しています。

**市長** なるほど。そう考えると、韓国のエアロK航空（以下、エアロK）の国際定期便就航は、まさにその成果ですね。今回、競合先の空港もある中で帯広を選んでいただいたのは、「十勝・帯広の取り組みに将来性を感じた」という、エアロKのカン社長の思いが決め手になったそうです。この話を聞いたときは、本当にうれしかったですね。

**山崎** エアロKについては、就航後、搭乗率を上げるために、米沢市長にアウトバウンド<sup>※3</sup>を増やす取り組みをお願いしていました。北海道発着の国際線における日本人搭乗者の割合は平均約5%で、帯広はエアロKの就航時でも10%程度でしたが、昨年7月から8月にかけて、帯広をはじめ十勝の自治体や経済界、観光業界の皆さんと、割引キャンペーンや地元へのPR活動などを熱心に取り組んでいただいたことで、9月には清州発<sup>チヨンジュ</sup>帯広行きで43.2%（帯広発清州行きは38.4%）という驚異的な数字まで上がったんです。

**市長** 確かに飛躍的に伸びました。  
**山崎** 我々は「帯広モデル」と呼んでいますが、地域の皆さんと一緒にエアポートセールスを頑張り、路線を呼び、アウトバウンドを増やす取り組みを実施していく。そうすると、アウトバウンドが増え、路線が定着するだけではなくて、さらなる路線誘致にもつながっていきます。今後、この帯広モデルを成功事例として、道外や海外でも紹介していきたいと思っています。



▲清州便就航セレモニーの様子

## 空港はブランド発信のゲートウェイ

**市長** それでは最後に、山崎さんの目に映る、十勝・帯広のイメージや魅力、可能性などについてお話しいただけますか。

**山崎** そうですね。帯広はブランド戦略も素晴らしいと思います。帯広という地名にこだわらず「十勝」という大きな枠で発信することで、商品も農作物も、国内だけでなく海外でも認知度が格段に上がってきているように感じています。十勝というワードを使ったこのブランド戦略は、今後の路線拡大の大きな強みになっていくのではと期待しています。

**市長** ありがとうございます。「とかち帯広空港」という愛称も20年以上親しまれてきました。令和6年に新たに指定された国立公園にも、十勝の名称が入りましたし、おかげさまで地域の皆さんには、十勝を冠した食品や農畜産物も、数多く生みだしていただきました。また、美食都市アワード<sup>※4</sup>の第1号受賞都市として帯広市が選ばれたことも、開拓以来、育み、磨き上げてきた、十勝の食というブランドを評価していただいたものと受け止めています。

**山崎** ヨーロッパの人々には「食のために移動する」という文化が根付いています。私が駐在していたイタリアでも、物流が発達していないこともあります。だからこそ、食を売り込むことは、単に物流ではなく、国内外からの人流を生み出すチャンスにもつながってきますし、十勝には食という素晴らしい資産があって、国内はもちろんのこと、海外の人々もひきつける魅力があると思います。

**市長** そういう背景があるんですね。面白いですね。

**山崎** 一方で、日本では物流が発達し過ぎていて、海外のように「現地でなければ食べられない」という希少性が薄れてしまっている面があると思っています。だからこそ、食を売り込むことは、単に物流ではなく、国内外からの人流を生み出すチャンスにもつながってきますし、十勝には食という素晴らしい資産があって、国内はもちろんのこと、海外の人々もひきつける魅力があると思います。

## 北海道エアポート株式会社

代表取締役社長 山崎 雅生

昭和49年生まれ、釧路市出身、一橋大学卒。平成11年運輸省（現国交省）に入省し、運輸政策局、鉄道局、都市局、海事局などを経て、北海道運輸局企画課長、国交省自動車局旅客課課長補佐、同航空局企画室課長補佐を歴任。平成24年から外務省在イタリア大使館1等書記官を務めた後、平成27年、空港経営改革推進室長として空港民営化などを担当。令和元年から北海道庁に出向し、経済部次長や観光振興監として北海道の観光再生に尽力。令和5年に国交省に戻り、鉄道事業課長などを務めた後、令和7年4月に同省を退職。6月に北海道エアポート株式会社代表取締役社長に就任。



**市長** ありがとうございます。この十数年間、「フードバレーとかち」の旗印の下で、19市町村が一丸となり、地域の文化や歴史、食・農・自然といった地域資源を大切に育ててきました。それが今、十勝・帯広のブランドとして実を結んできているのだなと感じ、うれしく思います。

**山崎** 十勝・帯広の景観は、まさに「ザ・北海道」だと思いますし、リッチなエリアだと感じています。本州やアジアの人々がイメージするような、北海道を象徴する雄大な景色が広がっていて、その中で育まれてきた人や街並み、食には、決して裕福という意味だけでは表せない、いろいろな意味での「豊かさ」があります。そう考えると、この地域が培ってきたブランド力を、我々がどのように活用して、路線誘致に結び付けていくのか、改めて大きな課題をいたいたなと思っています。

**市長** 結びに、すごくうれしいことを言つていただきました。十勝・帯広には確かに「豊かさ」があります。その豊かさを未来につないでいくためにも、これからも、とかち帯広空港とともに、この地域の魅力や価値を国内外に向けて広げていきたいと思います。本日はありがとうございました。



▲十勝に広がる豊かな田園風景

※3 アウトバウンド：出でいく、外向きの、などの意味を持つ英単語。観光業界では、国内から海外へ行く旅行や旅行客を指す。インバウンドの対義語。

※4 美食都市アワード：「美食都市研究会」と食の専門誌「料理王国」が創設。地域の食材を生かした独自の料理や食文化の発展に優れた都市を表彰。



十勝・帯広の明るい未来へ  
力強く歩みを重ねる一年に

帯広市長 米沢 則寿

さらに充実しましたので、観光やビジネスでの交流を促し、地域への波及効果につなげていきます。

加えて、十勝・帯広では、農業の現場でのデジタル技術の活用のほか、農畜産物の貯蔵・加工・流通拠点の整備構想、そして帯広畜産大学やとかち財団、事業者などによる農業生産と食品加工の連携強化といった、農業や食の価値をさらに高める取り組みが動き出しています。また、中心市街地や緑ヶ丘公園などで進む取り組みも、まちに新しい魅力や価値をもたらしてくれるものと考えています。

先人が磨き上げてきた地域の特性や資源に、今を生きる私たちが時代や環境に即した価値を加えていく。こうした考えを大切にし、一つひとつの動きを新しい視点でつなげながら、活力があり住み良い地域をつくり、誇りを持って未来に引き継いでいければと思っております。

十勝・帯広が、明るい未来に向けて力強く着実に歩みを重ねていく年となりますことを願い、年頭の挨拶といたします。

新年明けましておめでとうございます。  
本年が皆さんにとって幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

さて、昨年は、国際姉妹・友好都市との記念事業などで国を超えた交流の機会に恵みました。特に、とかち帯広空港初の国際定期便が就航し、新たに韓国とつながりが生まれたのはうれしい出来事でした。十勝・帯広が誇る食のほか、豊かな自然や雄大な空間を生かしたアクティビティ、前向きな人材などは韓国の方々にも魅力的に映ると思います。地元の皆さんにとっても、韓国の人たちや文化に触れる良い機会です。この冬も、清州便の増便や仁川便の就航など、路線が



多様な視点から議論を深め  
住みよいまちづくりの実現へ

帯広市議会議長 横山 明美

市民の皆さん、明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、とかち帯広空港初となる韓国の清州、仁川への国際定期便の就航をはじめ、食の備蓄・加工・物流機能などを備えた新たな産業拠点の形成を目指す「帯広川西ICフードテックパーク」の開発主体となる法人設立など、人々の交流や物、情報の流れの創出を通して新しい価値をつくるインフラとしての役割が期待される取り組みが、徐々に形となってきた1年がありました。

現在、エネルギー価格の上昇などを背景とした物価高騰や少子高齢化などによる人口減少、社会保障制度の維持・確保、さらには仕事の在り方や社会そのものに影響を及ぼすAI技術の進展など、長期的かつ構造的に捉えなければならない多くの課題が生じてきています。

十勝・帯広においても、こうした課題にしっかりと向き合い、食や農業といった強みや蓄積してきたインフラを最大限に生かし、新しい価値の創出に向け取り組みを続けていくことが希望のある未来につながるものと考えております。

市議会としても、言論の府として複眼的な視点を大切にし、足元の諸課題にも対応しながら、市民の皆さんのが安全・安心に暮らせるまち、住んでよかったと思えるまちづくりの実現に取り組んでまいります。

今後とも、市議会活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、皆さんにとりまして健やかで幸多い年となりますことをお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

## 献血にご協力ください



献血は命をつなぐ大切なボランティアです

問い合わせ

健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）、  
北海道赤十字血液センター帯広出張所（東7南9、☎25・0101）

## 冬期間は献血者が減少します

治療などで輸血を必要とする人に安定して血液を届けるためには、北海道内で毎日約700人分の献血が必要です。

高齢化の進行に伴い、輸血を必要とする人の増加が見込まれる一方で、冬期間は体調不良や悪天候の影響などで外出を控える人が増えるため、献血者が減少する傾向にあります。

## あなたの40分で助かる命

献血にかかる時間は、400ミリリットルの献血の場合、受け付けから採血後の休憩まで約40分（採血時間は約15分程）です。

血液は人工的に作ることも、長期間保存することもできません。血液から造る血液製剤の有効期間は、短いものでは採血後6日間しかないので、多くの皆さんの継続的な協力が必要です。

献血は、16歳から69歳までの一定体重以上の健康な人であれば、誰もできます（表）。

表 採血基準

項目	種類	全血献血	
		200ミリリットル※1	400ミリリットル
年齢	男性	16～69歳※2	17～69歳※2
	女性		18～69歳※2
体重	男性	45キロ以上	50キロ以上
	女性	40キロ以上	

※1 在庫状況により、受け入れを制限する場合があります

※2 65歳以上は、60～64歳の間に献血の経験がある人に限ります

## 献血に行こう！

平日は献血バスで

献血バスは、企業や商業施設などを巡回します。日程は北海道赤十字血液センターホームページを確認するか、同センター帯広出張所へ問い合わせください。



日曜日は献血ルームで

日時：毎週日曜日、9～12時、  
13時15分～17時  
場所：帯広すずらん献血ルーム  
(東7南9、☎0120・245・125)



## ホームページやアプリからの予約が便利です

ホームページやアプリから、献血の予約や事前の問診への回答などができます。

これにより、献血会場での混雑回避や、滞在時間の短縮ができます。詳細は、日本赤十字社ホームページを確認してください。



アプリ

ホームページ



# 帯広市からの お知らせ

Information

## 1月

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。  
詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

### イベント・講座

#### 帯広の森・はぐくーむのイベント

小学生以下は保護者同伴。

**場**申間 12月25日(木)～各開催日の前日までに、直接または電話で帯広の森・はぐくーむ(南町南9線49、☎66・6200)へ。

##### ◆あそびの森のあしあとづくり

NPO法人ぶれいおん・とかちと共に、森で過ごす時間を楽しみながら、親子で参加できる森づくりを行う。

日 1月18日(日)、10時～14時

定 先着30人

¥ 100円

##### ◆歩くスキーミニツアー

帯広の森の見どころを巡る。

日 1月31日(土)、9時30分～12時

定 先着15人



#### 帯広の森にすむキツネとエキノコックスのお話

キタキツネの生態・習性やエキノコックスの概要について学ぶ。  
講師 池田貴子氏(北海道大学 特任講師)

日 1月18日(日)、13時～15時

場 帯広の森・はぐくーむ(南町南9線49)

定 先着30人

申 1月16日(金)までに、  
WEBフォームから申し  
込み。



問 美みどりの課(市庁舎6階、☎65・4186)

#### 「本が泣いています」展

汚れたり破損した状態で返却された図書館の本を展示。

日 1月16日(金)～29日(木)、10時～20時(土・日曜日は18時まで、月曜日休館)

場 市立図書館(西2南14、☎22・4700)



### おびひろ動物園 節分の日イベント

節分にちなみ、ニホンザルへ落花生の特別給餌を行います(動物の体調や天候などにより内容が変更になる場合があります)。

日 2月1日(日)、13時～13時30分

場 動物園(緑ヶ丘2、☎24・2437)

市ホームページID.1007138



### 幼児向けのプチコンサート -楽しいおやこあそび-

音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったりする、乳幼児向けのコンサートです。

対 5歳以下の子どもと保護者

日 2月14日(土)、10時30分～11時30分

定 先着50家族(120人)

¥ 一家族500円

場 申間 1月11日(日)～2月13日(金)までに、直接または電話で市民文化ホール(西5南11、☎23・8111)へ。



### 児童会館のイベント

場 場 児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)

#### ◆もっくん教室

##### ①おなじ絵はど～れだ

ペットボトルの底とキャップで組合せをして遊ぶ。

##### ②シャカシャカバトン

ピカピカ、キラキラ光る音の出るバトンを作る。



対 幼児と保護者

日 ①1月7日(水)、②14日(水)、いずれも①10時～10時15分、②10時30分～10時45分、③11時～11時15分

定 各回先着4家族

申 各申込期間内に、直接または電話で児童会館へ。

申込期間 ①12月24日(水)～1月7日(水)、②1月4日(日)～14日(水)

#### ◆親子囲碁入門教室

対 小・中学生と保護者

日 1月12日(祝)、10時～12時

#### ◆親子おもしろ教室「イースターエッグ・オーナメント」

卵型の木片に色を塗り、ビーズなどを飾ってオーナメントを作る。

対 幼児～中学生。小学2年生以下は保護者同伴

日 1月17日(土)、①9時30分～10時15分、②10時30分～11時15分

定 各先着10組(最大20人)

申 1月4日(日)～16日(金)までに、直接または電話で児童会館へ。

#### ◆きらきら人形劇場

対 幼児～小学生と保護者

日 1月18日(日)、14時～14時40分

定 先着50人



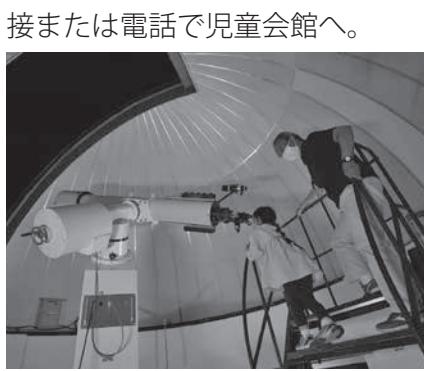
#### ◆星の観察会「木星のしま模様を観察しよう」

①正面玄関前駐車場→天文台、②天文台→正面玄関前駐車場、③正面玄関前駐車場の3コース。

日 1月23日(金)、19時～20時15分

定 各先着25人

申 1月9日(金)～23日(金)までに、直接または電話で児童会館へ。



### 森の交流館・十勝のイベント

場 場 森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)

#### ◆第90回キッズ・プレイグラウンド(フィンランド)

トウオマス国際交流員(フィンランド出身)と歌や絵本で交流する。フィンランドをテーマにした工作や物語も紹介。

対 6歳までの子どもと保護者(兄弟の参加も可能)

日 1月17日(土)、10時30分～12時

定 先着45組

申 1月9日(金)までに、  
WEBフォームから申し  
込み。



#### ◆インターナショナル・トーク(ベトナム)

ミー国際交流員(ベトナム出身)が、ベトナム旅行前に知っておくべきことや注意すべきことについて紹介する。トークは日本語と英語で行う。

対 小学生以上

日 1月24日(土)、15時～16時30分  
市ホームページID.1001475

#### ◆森の英語交流会

「楽しく英語で学ぼう」をテーマに、通訳案内士の講師と留学生ゲストを招き、英語を使って交流する。

主催 十勝インターナショナル協会

対 英検3級程度以上の英語力のある管内在住の高校生以上の学生

日 1月31日(土)、14時～16時

定 先着15人

申 12月23日(火)～1月27日(火)までに  
WEBフォームから申し  
込み、または電話で森  
の交流館・十勝へ。



#### はじめての押し花教室

日 1月29日(木)、2月26日(木)、3月26日(木)、いずれも10時30分～12時、全3回

定 先着10人 ¥ 6600円

場 場 申間 1月19日(月)までに、直接または電話で、都市農村交流センター・サラダ館(西22南6、☎36・8095)へ。

市ホームページID.1007833





## 赤十字講習

場 グリーンプラザ（公園東町3）  
申 ①各申込期限までに、直接または電話で地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4146）へ。

## ◆救急法基礎講習

手当ての基本、人工呼吸・胸骨圧迫の方法などを学ぶ。

対 15歳以上

日 2月7日(土)、9時～13時30分

定 先着20人程度

￥ 1500円

申込期限 1月28日(水)

## ◆救急法救急員養成講習

傷や骨折の手当て、搬送などを学ぶ。

## ◆救急法基礎講習修了者

日 2月8日(日)、14日(土)、いずれも

9時～17時15分、全2回

定 先着20人程度

￥ 2100円

申込期限 1月28日(水)

## 救命講習

心肺蘇生法や止血法などの応急手当てを習得する。

対 市内在住または勤務地が市内の人

定 電話で問い合わせください

申 ①各申込期限までにWEBフォームから申し込み、もしくは直接または電話で帯広消防署救急課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132）へ。



## ◆普通救命講習

日 ①1月9日(金)、②25日(日)、いずれも13時30分～16時30分

場 ①消防庁舎（西6南6）、②柏林台出張所（柏林台西町2）

申込期限 ①1月2日(金)、②18日(日)

## ◆実技救命講習

対 応急手当WEB講習受講者  
日 1月19日(月)、18時30分～20時30分

場 南出張所（西17南41）

申込期限 1月12日(祝)



## 健康・福祉

## エキノコックス症検診

採血による血清反応検査を行う。結果は約4週間後に通知。

対 小学3年生以上の市民のうち、過去5年間受診していない人

日 1月5日(月)、14時～14時30分

￥ 300円（中学生以下無料）

場 ①健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）

市ホームページID.1004868

## 健康相談

対 市内在住の18歳以上

日 ①1月15日(木)、②26日(月)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分（1人60分程度）

場 ①各開催日の前日までに、電話で健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。



## ランチ＆運動教室

生活習慣病予防のための食事と栄養学習、手軽な運動をセットで体験できる教室。

## ◆特定健診、がん検診申込者

日 2月14日(土)、12時15分～13時45分

場 保健福祉センター（東8南13）

定 先着12人

申 ①2月4日(水)までに、電話で北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所（東8南13、保健福祉センター内、☎27・2345）へ。

## 担当課 健康推進課

市ホームページID.1004846



## 認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人や家族、認知症について知りたい人が交流できる。

## ◆市民

日 1月22日(木)、13時30分～15時

場 グリーンプラザ（公園東町3）

￥ 100円

申 介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4145）

市ホームページID.1014775

## はちみつ食べ比べ講座

はちみつを食べ比べて利きはちみつなどを行う。

手話・要約筆記通訳が必要な人は早めに申し込みください。

対 市内在住で障害者手帳をお持ちの人や難病等の人

日 2月6日(金)、13時～14時30分

定 先着15人

￥ 600円

場 ①1月13日(火)～23日(金)までに、電話またはファックスで障害者生活支援センター（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、FAX 25・9703）へ。

## アイヌ文様刺しゅう教室

対 小学5年生以上の刺しゅう初心者

日 1月10日(土)、11日(日)、いずれも10時～16時（うち休憩1時間）

場 生活館（柏林台東町2）

定 各先着10人

申 ①1月9日(金)までに、電話で地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4146）へ。



## 市民クロスカントリースキーツアー

対 小学生以上の市民

日 1月18日(日)、8時～16時（7時30分受け付け開始）

場 糸平湖タウシュベツ川橋梁周辺特設コース（上士幌町）

定 先着35人

申 ①1月7日(水)までに、電話でスポーツ課（市庁舎8階、☎65・4210）へ。

※スキー貸し出し希望者は申し込み時、身長・足のサイズを申告してください。

市ホームページID.1005456



## ゴルゲート教室&amp;練習会

申 スポーツ課（市庁舎8階、☎65・4210）

市ホームページID.1005456

## ◆ゴルゲート教室

講師による指導の下、ゴルゲートの基礎を学ぶ初心者向けの教室です。

日 1月25日(日)、13時～15時

定 先着30人

場 ①1月12日(祝)までに、直接または電話で帯広の森コミセン（空港南町南11線、☎47・3974）へ。



## ◆練習会

ゴルゲートの練習会のため下記日程で施設の開放を行います。パークゴルフかゲートボールのスティックを持参してください。ボール、ゲート、ゴールホールは会場にあります。

日場 ▶よつ葉アリーナ十勝（大通北1）1月30日(金)、2月20日(金)、27日(金)、3月6日(金)、いずれも13時～16時 ▶帯広の森コミセン（空港南町南11線）1月29日(木)～3月26日(木)までの毎週木曜日、いずれも13時～15時

## ボッチャ教室

対 市内在住で身体障害者手帳か療育手帳を持っているまたは特別支援学級に在籍している小・中学生と保護者

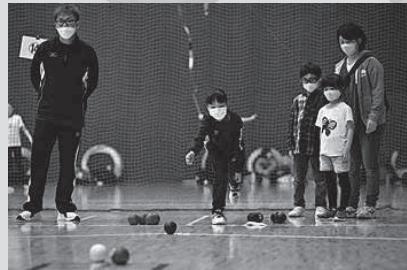
日 2月7日(土)、10時～11時30分

定 先着24人

￥ 24円（保険料）

申 ①1月13日(火)～23日(金)までに、WEBフォームから申し込み。

場 ①障害者生活支援センター（保健福祉センター1階、☎25・9701）



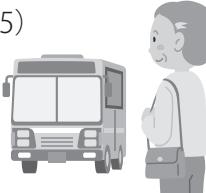
## 「高齢者バス無料乗車証」の申請・交付について

70歳以上の市民（バス利用可能な身体状況の人）に、高齢者バス無料乗車証を発行しています。まだ申請していない人は、本人確認書類（免許証・マイナンバーカードなど）を持参の上、申請者本人が直接お越しください。申請の際、写真撮影なども行います。

¥500円

場所 介護高齢福祉課（市庁舎1階、☎65・4145）

市ホームページID.1004976



バスに乗って出掛け  
健康増進につなげよう！

## げんき活動コース チャレンジデー

介護予防のための運動などを体験できます。開催場所や時間など、詳細は各事業者へ問い合わせください。

対象 65歳以上の市民

担当課 介護高齢福祉課

市ホームページID.1006491

開催日	実施事業所
1月8日(木)	認定NPO法人ふまねっと帯広支部（☎080・6090・5939）
1月8日(木)、29日(木)、30日(金)	ツクイ帯広WOW（☎20・1562）
1月13日(火)	ジョイリハ西5条（☎49・3060）
1月14日(水)、15日(木)、16日(金)	通所介護事業所ふるさと（☎41・8341）
1月22日(木)	コムニの里おびひろ 小規模多機能型居宅介護事業所（☎20・1600）
1月28日(水)	デイサービスセンター太陽園（☎64・5565）

## 相談から始めてみませんか／ 子ども発達相談室

問い合わせ 子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

### 「子ども発達相談室」とは？

発達に心配や障害のある子どもの相談を受けています。悩みに合わせて、専門の相談員が対応します。ひとりで悩まず、気軽に相談してください。

対象 市内在住の18歳までの子どもとその家族  
時間 平日8時45分～17時30分（年末年始を除く）  
場所 保健福祉センター1階 子育て支援課内

相談方法 電話や来所で相談することができます。  
まずは、電話で問い合わせください。

### 生活支援ファイル「つなぐと」

「つなぐと」は、発達に心配や障害のある子ども向けに、健康状態、成長や生活の様子、通院・通所の履歴などを保護者が記録できるファイルです。

### 書き方説明会

日時 2月12日(木)、10時～10時45分

場所 保健福祉センター

申し込み 2月5日(木)までに、電話またはWEBフォームから申し込み。



### 「医療的ケアを必要とする方とご家族のための生活サポートブック」

医療・福祉・生活などに関する情報をまとめた「生活サポートブック」を作成しました。

ライフステージごとに知りたいことや暮らしの様子・各支援機関の紹介・各制度情報が整理されています。先輩家族からのメッセージも掲載しています。

サポートブックは、市ホームページに掲載しているほか、子育て支援課で配布しています。



### 令和7年度第5回 帯広市生活援助員養成研修

要支援1・2または事業対象と判定された高齢者などの生活支援を行う生活援助員を養成する。受講中の託児は応相談。

対象 生活援助員として働いてみたい人、てだけサービス事業所に就職を希望または予定している人

日程 2月7日(土)～8日(日)、1日目は10時～17時、2日目は9時30分～16時30分

場所 帯広コア専門学校（西11南41）

定員 先着20人

料金 ￥1000円程度の実費(食材費など)

申込 1月28日(水)までに、申込書を直接、郵送またはファックスで地域福祉課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4113、☎23・0158）へ。市ホームページからも申し込み可能。

申込書は地域福祉課で配布のほか、市ホームページからもダウンロード可能。

市ホームページID.1009154



### 帯広市ひきこもり支援事業 「ゆっくりんのいばしょ」

社会とつながるための第一歩として利用できる「居場所」です。職員が常駐します。

対象 市内在住のひきこもり状態にある人（家族などの同伴も可能）

日程 1月28日(水)、14時～16時

場所 ゆっくりんのいばしょ（西6南6、ソネビル6階）

問い合わせ 帯広市ひきこもり支援ステーションゆっくりん（西6南6、ソネビル2階、☎67・6121、✉yukkurin@smail.plala.or.jp）

担当課 地域福祉課

市ホームページID.1016890



## 教育・子育て



### ママと赤ちゃんの相談会

各テーマで講話をを行い、個別の相談に応じる。

対象 妊婦または0歳児と保護者。③は1歳以上の兄姉も参加可能

申込 各開催日の前日まで（土・日曜日、祝日を除く）に、直接または電話で各開催施設へ。

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

市ホームページID.1004573

#### ①わくわく母乳講座

日程 1月19日(月)、10時～11時10分

場所 地域子育て支援センターこでまり（西14北2、☎38・2690）



#### ②歯っぴい講座

日程 1月22日(木)、10時～11時10分

場所 地域子育て支援センターいなだ（西15南40、☎67・6088）

#### ③歯っぴい講座

日程 2月6日(金)、10時～11時10分

場所 保健福祉センター（東8南13、☎25・9722）

### ほんわかファミリー教室

対象 市内在住の令和8年5月に初出産予定の夫婦

日程 1月17日(土)、13時30分～15時30分

申込 1月14日(水)までに、「子育てアプリおびモ」から申し込み。

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）



### 食育・親子料理教室



親子で協力して、おかずクレープ、和風ポトフ、フルーツヨーグルトを作ります。

対象 市内在住の年中児～小学1年生までの子どもと保護者

日程 2月7日(土)、10時30分～13時

定員 先着8組

料金 ￥1人300円

申込 1月19日(月)～30日(金)までに、「子育てアプリおびモ」から申し込み。

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

市ホームページID.1013978





## 保険・年金・税金

### 国民年金に関するお知らせ

担当課戸籍住民課

#### ◆公的年金等の源泉徴収票の送付

令和7年中に厚生年金・国民年金などの老齢または退職を支給事由とする年金を受け取った人に対し、源泉徴収票が1月中旬～下旬に順次送付されます。電子送付サービスに登録済みの人はマイナポータルから確認できます。詳しくは日本年金機構ホームページを確認してください。

問ねんきんダイヤル (0570・05・1165)

#### ◆控除証明書の送付

令和7年10月1日～12月31日の間に国民年金保険料を納付した人に対し、確定申告などに必要となる控除証明書が令和8年2月上旬に発送されます。電子送付サービスに登録済みの人は、令和8年1月下旬以降に順次マイナポータルから確認できます。

問ねんきん加入者ダイヤル (0570・003・004)

#### ◆確定申告に必要な各種証明書類について

発送時期を過ぎても届かない場合や、紛失により再発行が必要な場合は日本年金機構へ問い合わせください。ねんきんネットからも再交付申請ができるほか、証明書の電子データの取得も可能です。



### 償却資産の申告をお忘れなく

償却資産とは、会社や個人が所有する不動産賃貸、商店、農業などの事業に使用する資産です。所有者は、1月1日現在の所有状況を2月2日(月)までに申告してください。申告書は資産税課で配布しています。

対象資産構築物、機械・装置、工具・器具備品など

問資産税課(市庁舎2階、65・4124)



## 募 集

### 市営住宅入居者を募集 (1月定期募集分)

申し込み方法や入居者資格は問い合わせください。このほか、随時受け付けている住宅もあります。

申込日1月6日(火)～8日(木)、8時45分～17時30分(初日のみ19時まで)

場申込日に、直接会場(市庁舎10階第5A会議室)へ。

問住宅営繕課(市庁舎3階、65・4190)

## 野草園管理人を募集

野草園の管理業務に従事する管理人を募集。詳細は問い合わせください。

勤務期間令和8年4月11日(土)～10月31日(土)

謝礼金8～9万円程度(月額)

定選考2人程度

申問2月13日(金)までに、電話で児童会館(緑ヶ丘2、65・2434)へ。



### 季節労働者等生活資金貸付金 のお知らせ

対市内在住の季節労働者で、次のすべての条件を満たす人

▶雇用保険特例受給資格者で特例一時金の支給を受けた人。または雇用保険被保険者離職票、資格喪失確認通知書の発行を受けている求職者登録をしている人

▶生計維持者で、原則、扶養家族がいる人

▶就労するまでの生活が困難な人

▶連帯保証人がいる人

返済方法6月～翌年1月までの8回払い、無利子

貸付限度額一世帯15万円

申問1月5日(月)～5月29日(金)までに、必要書類を直接、商業労働課(市庁舎7階、65・4168)へ。

### 令和8年度北海道消費生活 モニターを募集

毎月1回市内で生活関連商品の小売価格調査などを行う。

対市内在住の18歳以上で研修会に参加でき、消費生活に関する人(高校生を除く)

任期令和8年4月1日から1年間  
謝礼月額2000円(予定)

定5人程度(道が選考)

申問1月5日(月)～30日(金)までに、直接または郵送で商業労働課(080・8670西5条南7丁目1、市庁舎7階、65・4132)へ。応募用紙は商業労働課で配布のほか、市ホームページにも掲載。

市ホームページID.1011093

### 奨学金および入学支度金制度の 貸し付け希望者を募集

高校、専門学校、短大・大学への通学および入学準備に必要な資金を、無利子で貸し付けしています。申請書類は学校教育課で配布しているほか、市ホームページからダウンロード可能。

申問1月5日(月)～2月6日(金)までに、直接、学校教育課(市庁舎8階、65・4203)へ。

市ホームページID.1013083(入学支度金)、1004716(奨学金)

## 令和8年度 小規模特認校

### (清川小、愛国小)への就学児童を募集

豊かな自然環境の中で、特色ある教育活動を行っている農村地域の小規模特認校へ、一定の条件の下、住所を変更することなく就学することができます。

見学の希望などは、学校教育課へ問い合わせください。

対市内在住かつ市内の小学校に在学する児童

定各学校、各学年3人程度

申問1月5日(月)～27日(火)までに、直接、学校教育課(市庁舎8階、65・4204)へ。

市ホームページID.1004710



▲清川小学校(清川町西3線)



▲愛国小学校(愛国町基線23)

## 令和8年4月1日付採用

### 会計年度任用職員を募集

募集要項で応募資格と申し込み方法を確認してください。募集要項は1月16日(金)に人事課や総合案内(市庁舎1階)に設置するほか、市ホームページからも確認できます。

問人事課(市庁舎5階、65・4108)

市ホームページID.1014279



## 第45回おひひろ市民芸術祭の 参加者を募集

市内で活動している文化団体・個人が、日ごろの創作活動の成果を発表するおひひろ市民芸術祭の展示部門参加者を募集します。

応募作品は、5月に開催するおひひろ市民芸術祭「私の作品展」で市民ギャラリーに展示します。

対市内で活動する団体・個人

### 募集作品

絵画、書道、写真、手工芸、絵手紙、ステンドグラス、イラスト作品、1作品5分以内の映像作品など

申問1月5日(月)～31日(土)までに、市民文化ホールなどで配布の申し込み用紙に必要事項を記入し、直接または郵送でおひひろ市民芸術祭実行委員会(080・0015西5条南11丁目48番地、市民文化ホール内、23・8111)へ。

担当課生涯学習文化課



## 皆さんの写真が市ホームページに掲載されます!

下記①②をインスタグラムのキャプション欄に入力し写真を投稿すると、あなたが撮影した写真がトップページに掲載されます。帯広のとておきの写真を撮影して、投稿してください!

問広報広聴課(市庁舎3階、65・4109)



キャプション欄に①「@obihirocity\_official」

②「#撮ろう帯広」を付けて投稿!

## 市長からの返信～大雪への備え～

令和7年2月の大雪を踏まえ、市の基本的な除雪の取り組みや大雪時の市の対応について紹介します。

手話通訳付き動画も12月下旬に公開予定です。

(市公式YouTubeチャンネルからご覧いただけます)

問 広報広聴課（市庁舎3階、  
☎65・4109）

動画視聴はこちら▶



今回のテーマ  
大雪への備え

今回のテーマは「大雪への備え」についてです。

## 帯広市消防出初式

8時45分に消防団員を集めるサイレンを鳴らし、消防職員・団員による行進、帯広鷹工事業組合による木遣りやはしご乗りを行います。

屋外には、車両展示ブース、子ども向けの防火衣着装ブースも設置します。

日 1月6日(火)、10時～11時30分

場 よつ葉アリーナ十勝（大通北1）

問 消防課（西6南6、消防庁舎1階、  
☎26・9128）



2026年は午年！

## お正月はばんえい十勝へ

問い合わせ ばんえい振興課（西13南9、☎34・0825）

1月2日(金)～4日(日)、ばんえい競馬を開催します。ばん馬の体から立ち上る湯気や真っ白な鼻息は、真冬のばんえい競馬の醍醐味です。

2日(金)には、ばんえい競馬を代表する人気馬が出走する伝統の高重量戦「農林水産大臣賞典第48回帯広記念」、3日(土)には、明け5歳最強馬決定戦「第19回天馬賞」を開催します。

2日(金)

### 平原太鼓によるお迎え

開門時、郷土芸能平原太鼓「祝太鼓」で、晴れやかに皆さんをお迎えします。

### 新春お楽しみ抽選会

ばんえい競馬の発走前馬券500円以上の提示で1回参加できます。抽選で十勝のお菓子や、ばんえいグッズなどが当たります。



開門時間やイベント詳細はばんえい十勝ホームページをご覧ください

### 来場者プレゼント

先着800人にはばんえい十勝開運馬っこ土鈴をプレゼントします。



### BG1来場記念

## その場で当たるスマホくじ

2日(金)は、第48回帯広記念、3日(土)は第19回天馬賞を開催します。今年度のBG1競走開催日には場内に設置している二次元コードからスマホくじに参加できます。皆さんのが参加をお待ちしています。



### 第48回 帯広記念(BG1)

商品



250名



ばんば君  
オリジナルハンカチタオル

50名



モンベル  
オリジナルブルゾン

10名

#### 今後のスケジュール

◆2026年1月3日……第19回天馬賞  
◆2026年2月1日……第36回ヒロインズカップ

◆2026年3月15日……第57回イレーネ記念  
◆2026年3月22日……第58回ばんえい記念

1月の燃やさないごみ、有害危険ごみの収集日 燃やさないごみが月・木曜日収集地区にお住まいの人は、1月14日(水)、28日(水)です。燃やさないごみが火・金曜日収集地区にお住まいの人は、1月7日(水)、21日(水)です。 開清掃事業課（西24北4、☎37・2311）

## みんなで健康づくり

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、  
☎25・9721）

### 冬の感染対策

冬は、インフルエンザなどの呼吸器感染症やノロウイルスなどによる感染性胃腸炎が特に流行する時期です。冬の気温と湿度がウイルスの好む環境であること、寒さの影響で人の免疫力が低下すること、寒いとい換気を怠ってしまうことなどが原因とされています。

感染対策の基本は「手洗い」「咳エチケット」「換気」ですが、そのほかにも、適度な運動や十分な休養、バランスのとれた食事を取り体の免疫力を高めることも効果的です。

できることからしっかり対策をして、健康に冬を過ごしましょう。

#### 正しい手の洗い方



① 流すで汚れを洗い流し、手のひらで石けんを泡立てます。  
② 手の甲を伸ばすようにこすります。



③ 指先・爪の間を念入りにこすります。  
④ 指の間を洗います。

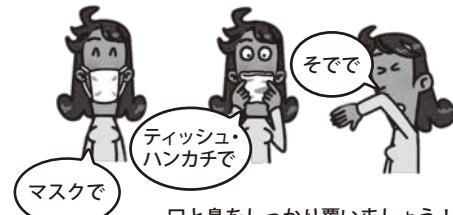


⑤ 親指と手のひらにねじり洗いします。  
⑥ 手首も忘れず洗います。



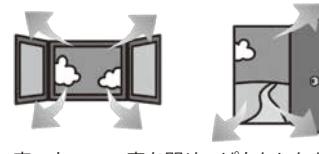
⑦ 石けんを流水で洗い流します。

#### 3つの咳エチケット



マスクで ティッシュ・ハンカチで 口と鼻をしっかり覆いましょう！

#### こまめな換気



寒いと、つい窓を閉めっぱなしにしがちですが、ときどき窓や扉を開けて空気を入れ替えましょう。

(厚生労働省資料 冬の感染対策)

問い合わせ 危機対策課（市庁舎5階、☎65・4103）

### 冬の災害に備えよう

冬の災害に備えて、停電時の寒さ対策や備蓄を見直してみませんか。防災動画やグッズ展を参考に、改めて確認しましょう。

### 見て備える！防災動画～動画を見て災害に備えよう～

冬の災害対策や停電対策、食料の備蓄についてなど、防災に役立つ情報を動画で紹介しています。日ごろから災害への備えを進めるためにご活用ください。



見て備える  
防災動画

市公式YouTube▶

市ホームページID.1011149

### 防災グッズ展～家庭や市の備えを確かめよう～

家庭での防災用品や市が備蓄している防災資機材を展示します。

日 1月13日(火)～16日(金)、9時～17時

(13日は12時から、16日は15時まで)

場 市民ホール（市庁舎1階）



### 冬季防災訓練～冬の避難所を体験しよう～

避難所である学校の体育館で、避難所の開設や宿泊を行います。併せて、親子向けの防災教室も実施します。

日 2月14日(土)、15時～翌8時15分（日帰りは19時まで）

場 栄小学校（西17北1）

対 市民（小学生以下は保護者同伴）

定 抽選100人（親子防災教室は30人まで、宿泊は50人まで）

申 1月23日(金)までに、市ホームページ内のWEBフォームから申し込み、もしくは直接または電話で危機対策課へ。



# みんな 市民の掲示板

帯広市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。  
3月号掲載の締め切りは1月15日(木)です。



4月号以降の掲載方法などは、  
市ホームページをご覧ください。

市ホームページID.1004001

担当課広報広聴課

## 展覧会「ミレーの言葉 バルビゾンの夢」

ジャン=フランソワ・ミレーの書簡などに残された言葉をたどりながら、作品に込められた芸術観を紹介します。  
日 12月13日(土)～3月15日(日)、9時30分～17時(最終入場16時30分)  
￥一般260円、高大生150円、中学生以下、65歳以上は無料  
場 間 北海道立帯広美術館(緑ヶ丘2、☎22・6963)



ジャン=フランソワ・ミレー《落穂ひらい》  
1855-56年 当館蔵

## 第2回福祉職場説明会

福祉職場の人事担当者から、仕事内容や就労環境などについて直接話を聞くことができます。20法人程度参加予定。  
日 1月18日(日)、13時～15時30分(最終受け付け15時)  
場 とかちプラザ(西4南13)  
間 帯広市福祉人材バンク(☎27・2525)

## 母子家庭等就業・自立支援センターからのお知らせ

対管内在住のひとり親家庭の親および寡婦など  
申 間 各申込期限までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。  
◆ひとり親家庭のための無料法律相談会

弁護士が、離婚、親権などの相談に応じます。  
日 ①1月22日(木)、②2月26日(木)、いずれも13時30分～15時の間で1人30分  
場 グリーンプラザ(公園東町3)

定 各先着3人  
申込期限 ①1月13日(火)、②2月16日(月)

### ◆ひとり親家庭のための巡回相談会

母子家庭等就業・自立支援センター職員が就業・生活などに関する相談に応じます。

日 1月15日(木)、13時30分～15時  
場 芽室町中央公民館(芽室町東3条3)  
定 各先着3人  
申込期限 1月14日(水)

## 帯広消費者協会からのお知らせ

場 とかちプラザ(西4南13)  
申 間 各申込期限までに、電話で帯広消費者協会(☎22・7161)へ。  
◆牛乳・乳製品料理講習会  
講師 山岸厚子氏  
日 1月27日(火)、10時～14時  
定 先着24人  
￥ 1500円(協会会員は800円)  
申込期限 1月16日(金)



### ◆みそ作り講習会

講師 佐藤淑子氏  
日 2月14日(土)、10時～14時  
定 先着20人(協会会員以外を優先)  
￥ 1500円(協会会員は800円)  
申込期限 1月30日(金)



## 北海道税理士会帯広支部からのお知らせ

場 とかちプラザ(西4南13)  
申 間 予約受付は、1月13日(火)から、電話で北海道税理士会帯広支部(☎24・0751)へ。  
受付時間 10時～15時(平日)  
◆所得税の還付申告無料相談会  
日 ①2月4日(水)、②5日(木)、いずれも9時30分～15時30分  
定 各先着48人(事前予約のほか、当日来場も可)  
◆相続税の無料相談会  
講渡所得は対象外です。  
日 2月6日(金)、9時30分～15時30分  
定 先着30人(完全予約制)

## 司法書士・土地家屋調査士合同無料法律相談会

相続に関する手続き、不動産の登記関係、成年後見、会社関係、土地の境界に関する相談などに応じます。  
日 ①1月20日(火)、②2月17日(火)、いずれも18時～20時  
場 とかちプラザ(西4南13)  
申 間 ①1月13日(火)、②2月10日(火)までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター(☎0800・800・3946)へ。

## 相続登記相談会・終活セミナー

司法書士による無料相談会と法務局職員によるセミナーを開催します。  
日 1月17日(土)、①相続登記相談会、10時～16時(各回50分)、②セミナー、①11時～12時、②14時～15時  
定 ①先着36組、②各先着24人  
場 申 間 電話で釧路地方法務局帯広支局(東5南9、☎24・5837)へ。

## 帯広税務署からのお知らせ

詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。



間 帯広税務署(☎24・2161)

◆確定申告は、自宅からマイナンバーカードでe-Tax!

自宅からスマホやパソコンを使い、国税庁の「確定申告書等作成センター」から確定申告ができます。

◆国税庁税務相談チャットボットをご利用ください

令和7年分所得税・消費税の確定申告、贈与税の申告に関わる税務相談チャットボットを1月上旬から順次開始します。



## 帯広市からのお知らせ情報

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX23・0156、メールreport@city.obihiro.hokkaido.jp)

## 市ホームページや公式SNSからも情報発信中!

いち早く情報を届けます



ホームページ



LINE



X



Facebook



YouTube

## 市政のお知らせを放送しています

テレビ 市役所だより(OCTV 11ch)  
毎日放送、市ホームページからもご覧になります。  
ラジオ (毎週月・水・金曜日)  
おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA 77.8MHz)  
9時15分～9時20分  
おびひろ広報メモ(FM-WING 76.1MHz)  
9時30分～9時35分

## 市ホームページIDの検索方法

広報掲載記事内の7桁の数字(ページID)を、市ホームページ内「ページID検索欄」に入力すると、より詳細な情報が掲載されたWEBページが表示されます。



市公式LINEメニューの「広報おびひろ」からも、ID検索ページを表示できます。



## 休日・夜間の医療機関

◆休日夜間急病センター 休日9時～17時、夜間21時～翌朝8時(内科・小児科、柏林台西町2、☎38・3700)  
◆上記で対応していない時間帯や診療科目は、救急当番医へ  
北海道救急医療情報センター(携帯電話からは)  
帯広市急病テレホンセンター

市ホームページID. 1002164



第63回

## おひひろ氷まつり

とき 2026年 1/30金・31土・2/1日 ところ 緑ヶ丘公園一帯

今年で63回目を迎える帯広の冬を存分に楽しめるまつり。市民手作りの氷雪像や氷のお面など、さまざまな装飾とイベントで帯広の冬を彩ります。

問い合わせ 帯広のまつり推進委員会（西2南12、エスタ東館2階、☎22・8600）、観光交流課（市庁舎7階、☎65・4169）

今年も  
ランタンフェス開催!

紙袋でランタンを作って、  
会場に明かりをともそう！



「市民氷雪像コンクール」参加者募集  
お仲間やご家族と一緒に参加しませんか？

会場に用意された雪や氷を使って、氷雪像を製作するコンクールを開催します。審査の対象とならない一般参加の部もありますので、気軽にご参加ください。

製作期間 1月24日(土)～28日(水)

申し込み おひひろ氷まつり実行委員会  
(株式会社新生内、☎25・1248)へ。



第62回 市長賞「鯉」

イベントやシャトルバスの  
詳細はまつりの公式ホームページ  
をチェック ----->



無料シャトルバスを  
ご利用ください

会場周辺の駐車場は大変混雑します。  
無料のシャトルバスが運行しますので  
ご利用ください。

# ZOOレター

## 新施設「キッズーラウンジ」ができました！



おひひろ動物園の新しい屋内休憩施設「キッズーラウンジ」が12月6日(土)にオープンしました。ちびっこファームのある東エリア、新キリン館北側に位置し、子どもの遊び場や乳幼児向け設備を備えています。

園内巡りの拠点として、ぜひご利用ください。

### 遊び場



靴を脱いで利用するエリアで、動物をモチーフとした玩具などがあります。よちよちコーナーとキッズコーナーに分かれています。



◆オリジナルの  
大型木製遊具

### 休憩スペース



飲食可能なスペースです。靴を脱いで座卓を使えるほか、車椅子や外靴のままで利用できるコーナーもあります。



### おむつ替えスペース



落ち着いた環境でおむつ替えができます。おむつ回収ボックスもあります。

### 授乳室



女性専用の授乳室が2室あり、簡易的なおむつ交換台もあります。授乳室の前には待ち合いスペースがあります。

### 調乳・授乳スペース



電気ケトルや電子レンジなどがあり、ミルクや離乳食をつくることができます。

### 付近の施設紹介

#### キリン館の屋内展示スペース

開園時間中はいつでも、見学通路からガラス越しに屋内展示のスペースや設備、キリンが入っている時はその姿や動きを見ることができます。

寒い冬の期間や、雨天で外の放飼場に出せない日も、暖かい室内から見学できます。

キリンについて学べる展示コーナーもあります。



### 新しい仲間が増えました！

#### 「どさんこ」 2頭が仲間入り

西エリアの馬ふれあい舎にいます。ぜひ会いに来てください。



左:吉(ヨシ) 右:玉(タマ)

### 広報おひひろ4月号のZooレターに掲載する おひひろ動物園の「どさんこ」の写真を大募集！

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介します。  
(Zooレターは次が最終回となります。)



締め切り  
2月24日(火)

応募方法「#広報おひひろZOOレター」を付けて、Instagramに投稿するか、WEBフォームから応募してください。photo@city.obihiro.hokkaido.jpに画像(5MB以内)を添付して送ることもできます。

※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり、市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。